



平成 18 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 新コスモス電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 重盛 徹志
(J A S D A Q ・ コード番号 : 6 8 2 4)
問い合わせ先
取締役 管理部門担当 飯森 龍
TEL : (0 6) 6 3 0 8 - 3 1 1 2

平成 18 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想について、平成17年11月11日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 18 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	15,200	1,350	800
今回修正 (B)	14,100	900	600
増減額 (B - A)	1,100	450	200
増 減 率	7.2%	33.3%	25.0%

(2) 修正の理由

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想を修正いたします。

(3) ご参考: 前期の実績 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通 期	14,318	1,211	773

2. 平成 18 年 3 月期 個別業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	15,470	1,080	650
今回修正 (B)	14,300	660	450
増減額 (B - A)	1,170	420	200
増 減 率	7.6%	38.9%	30.8%

(2) 修正の理由

家庭用ガス警報器においては、都市ガス用は、更新需要の停滞期による影響はあったものの拡販に努めた結果、前年実績を上回る見通しではありますが、当初予想に対しては未達となる見通しです。LPガス用については、交換期限切れの更新が停滞し、前年実績、当初予想とも下回る見通しとなりました。その結果、家庭用ガス警報器としては、前年実績は上回るものの、当初の予想に対しては下回る見通しとなりました。

また、工業用定置式ガス検知警報器は半導体業界への販売が低迷し、前年実績また当初の予想とも下回る見通しとなりました。

今後も全社一丸となり販売活動を行ってまいります。売上高は当初予想を下回り 14 億 3 千万円となる見通しです。

利益につきましては、原価低減及び経費削減に取り組んでおりますが、上記の状況に加え価格競争の激化による売上高の減少と、開発体制強化のための人員増や基幹システムへの投資などによる販売費及び一般管理費の増加の影響から、経常利益は 6 億 6 千万円、当期純利益は 4 億 5 千万円となる見通しです。

(3) ご参考: 前期の実績 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通 期	14,568	969	637

以 上